

令和3年度山口県立厚狭高等学校部活動運営方針

1 ねらい

- (1)異年齢との交流の中で、生徒同士や生徒と教師等との好ましい人間関係の構築を図る。
- (2)学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の涵養等を図る。
- (3)興味・関心を同じくする異年齢集団における活動を通して、リーダー性、協調性等の社会性を育む。
- (4)生涯にわたって運動・芸術・学術に親しもうとする態度や、その基礎を養う。

2 活動内容

(1)運営について

- ①顧問、学級担任、保護者等が連携し、円滑な運営を心がける。
- ②必要に応じて部活動顧問会議等を実施し、部活動運営における意志の疎通に努める。
- ③各部活動において、努力目標などの共通化・意識化を図る。
- ④部活動懇談会を開催するなど、保護者と顧問による円滑な運営について共通理解を図る。

(2)活動について

- ①活動方針、活動計画等に沿って、計画的に活動する。
- ②毎月の活動計画を事前に作成し、生徒及び保護者等に配付する。
- ③原則として、顧問等がついて指導にあたる（出張等で不在の場合は、責任の所在をはっきりさせる。）。
- ④安全管理に十分留意するとともに、怪我等が起きた場合は、速やかに処置を行い、適切に対応する。
- ⑤使用する設備の点検・管理等は顧問が責任をもって行う。

(3)休養日について

- ①学期中は、平日1日、週末1日の休養日を基本とし、大会参加等で活動した場合は、休養日を他の日に振り替える。
- ②長期休業中も、学期中に準じた扱いとする。また、まとまった休養期間を設ける。

(4)活動時間

- ①1日の活動時間は、学期中の平日は2時間程度、学校の休業日は3時間程度を基準として、各部活動の状況に応じて定める。
- ②朝練習は原則として行わない。

(5)服装について

- ①活動の服装は、制服または体操服及び部で揃えた練習着とし、状況に応じて、防寒着の着用を許可する。
- ②部単位で購入した防寒着は、登下校時の防寒着として使用できる。

(6)入部・転部・退部について

- ①入部は希望制(任意加入)とするが、部活動の目的・方針を踏まえ積極的に入部を促す。
- ②1年生は仮入部・体験入部に参加し、自らの適性を考慮し、3年間続けられる部を選択する。
- ③やむを得ない転部・退部は顧問・担任・家庭との十分な話し合いの上、決定する。
- ④社会体育団体・社会教育団体に所属する生徒も、希望があれば入部できる。

3 その他

- (1)規律違反その他好ましくない状況があった場合には、一定期間活動を停止させることがある。
- (2)活動停止の決定は、部活動顧問会議、職員会議で審議の上、学校長が決定し、生徒・保護者に連絡徹底する。
- (3)部の休部・廃部については、部活動顧問会議、職員会議で審議の上、学校長が決定する。
- (4)活動予算は、生徒会・後援会予算より計上され、年度初めに提示する。
- (5)3年生は、進路決定に支障がないよう、各部の試合等の日程に応じて年度途中で引退とする。その後の活動は、保護者の承諾を得る。
- (6)定期テストの考査発表から考査終了までは活動中止とする。特別な事情がある場合は職員会議の了承を得て許可する。
- (7)各部が個別に徴収する部費等については、保護者等に対し、決算報告等を行うものとする。